

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) アテツ石灰化工株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒719-2551 岡山県新見市井倉527-1	
本票作成	部署名：技術課				
主たる業種	分類コード	21	業種名：窯業・土石製品製造業		
事業の概要	生石灰製造業 従業員11名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	アテツ石灰化工(株)井倉工場		岡山県新見市井倉527-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 26 年度)			目標年度 (平成 31 年度)					
	16,212 t CO ₂			16,050 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 26 年度) の排出量					
	①	アテツ石灰化工(株)井倉工場		16,212 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生石灰生産量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		236.5 kg CO ₂ / (tCaO)	234.1 kg CO ₂ / (tCaO)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 26 年度)	達成率 (%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

当社のエネルギー起源のCO₂排出量は焼成用燃料によるものが大部分である。焼成用燃料は経営上、安価に安定生産できるように重油、石炭コークスを組み合わせる。故に市況によってその比率は変動しCO₂排出量に影響を及ぼし、H22~H26にかけて原単位は17%アップした。
 設備面をみると焼成炉自体の設備改善によって原単位を削減できる余地は少なく、その手法は無駄なエネルギーの削減、高効率機器の導入などに限られてくる。
 以上のことから本計画は、前回未達となった「5年間で1%削減」を再度目標に設定した。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づく省エネルギー推進体制を整備
- ・社長をエネルギー管理統括者とし、エネルギー企画推進者、エネルギー管理者を選任し、省エネルギーを推進している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
井倉工場	1. 変圧器1基を高効率変圧器に更新した。 2. 酸素濃度計の設置によって適正な空気比による燃焼を行った。 3. 再生重油の混焼率を上げて、C重油の使用量を下げた。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
井倉工場	1. 小炉修で燃焼室を中心に築炉材を更新する。 2. 受変電設備の変圧器を高効率変圧器に更新する。 3. 工業用水の使用量の見直しを行いポンプ運転時間を短縮する。 4. ファンモータを高効率モータへ更新する。 5. 高圧電動機のインバータ化を実施し電力削減を図る。 6. 熱原単位の適正管理を行う。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--